

市会報告

平成30年第1回定例会市会が開かれ、平成30年度神戸市当初予算案及び関連議案が審議されました。本会議において、北山順一議員(長田区)、安井俊彦議員(東灘区)、むらの誠一議員(須磨区)が自由民主党神戸市議員団を代表し、市長及び関係当局に質疑を行いました。また、平野昌司議員(兵庫区)が総括質疑を行いました。それぞれの質問項目は下記の通りです。

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>代表質問</p> <p>2月26日 長田区選出 北山順一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若者に選ばれるまち神戸の創生について ●水素産業の育成策について ●デザイン都市神戸について ●ランドバンクの設立について ●神戸牛を観光促進に活用する施策について ●神戸市のスポーツ振興施策 ●JR新長田駅への快速停車について | <p>代表質問</p> <p>2月26日 東灘区選出 安井俊彦 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市長の2期目にあたって ●六甲アイランドの総括・検証 ●六甲山への観光客の呼び込みと規制緩和 ●神戸空港について ●認知症対策について | <p>代表質問</p> <p>2月26日 須磨区選出 むらの誠一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区役所窓口における出生時の手続きについて ●自転車駐輪場料金の子育て支援減免について ●市営住宅におけるペット飼育について ●シェアリングエコノミーの活用について ●選挙公報の配布について ●市有地の活用について | <p>総括質疑</p> <p>3月00日 兵庫区選出 平野昌司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三宮の再整備について (1)構想の前提について (2)文化ホールについて ●医療産業都市について ●神戸空港について ●神戸ビーフについて ●外国人学校助成について ●親なき後対策について |
|--|---|--|---|

意見表明(抜粋) 平成30年3月15日

平成30年度神戸市各会計予算案について要望を付して承認しました。

自由民主党神戸市議員団は、平成30年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計59議案について、以下の理由により、要望26件を付して承認します。また、「予算第1号議案 平成30年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議については、反対します。

理由 平成30年度予算案は、久元市長の2期目の最初の予算であり、神戸の新たな未来を切り拓く施策を積極的に展開するものとなっています。本市の重要な課題である少子化対策や若者に選ばれるまちづくりの観点から、子育て・教育施策の充実に関し、問題意識の高さから従前にも増して充実したものになっています。また神戸経済の安定成長の観点から、雇用の創出や、福祉・医療・防災などの充実、都心再整備などまちの魅力や環境への取り組みが計上されているものであり評価します。

また、これまでの行財政改革により、財政健全化指標は着実に改善しているものの、少子超高齢化の進展に伴う社会保障費の増大は避けられず、引き続き「神戸市行財政改革2020」の目標の達成に向けて、全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築していくことを期待し、平成30年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

要望事項(抜粋)

- 留学生をスムーズに受け入れ、また神戸の間接的なシティプロモーションのために、住まいに関するバックアップを充実すること。
- クルーズ船等による訪日外国人旅行者の災害時の対応については、速やかに指針を示すこと。
- 同居・近居の推進や中小企業の支援を行うため、市有地の隣接地所有者への利用・処分を促進すること。
- 「市民スポーツの振興」について、担い手となる局をしっかりと定めた上で着実に進めること。
- 介護保険総合事業においては、柔道整復師や理学療法士など様々な職種を活用し、多職種連携を強化すること。
- 今後の学齢前児童の遊びの地域拠点整備にあたっては、効果をよく考慮のうえ、場所や民間との連携手法を検討すること。
- 但馬牛の生産拡大とブランドを守る拠点として、六甲山牧場に神戸ビーフ館誘致を推進すること。また同牧場や神戸ワイナリーにおける道の駅の設置や海の駅についても検討すること。
- 子育てをしながら働く女性を支援する観点から、移動手段である自転車の駅前駐輪場の優先確保と無料化をできるところから取り組むこと。
- 三宮の再整備については、決めうちとすることなく柔軟性をもって進めること。また、公共施設の移転に伴う跡地の活用に関しては、議会・市民の意見をよく聞き議論を深めること。
- 神戸空港については、3空港一体運営を機に発着枠の拡大、運航時間の規制緩和、及び国際線定期便の運航が可能となるよう関係先に強く要望すること。
- コンテナターミナルのAIやIoT技術の導入に向け環境整備を進めること。
- 神戸市子ども交流支援基金を積極的に活用し、姉妹都市との交流を中心に、市内の高校生に留学の機会を拡充すること。
- 児童・生徒が将来の目標を明確に立て、その実現する力を持つよう「生きる力を養う教育」を推進すること。
- 高校生の通学費補助については、全市への取り組みとすること。

他、合計26件

子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。

神戸市議員 吉田健吾事務所
〒657-0051 神戸市灘区八幡町2-8-7-4F TEL078-846-0233 FAX078-846-0234 阪急「六甲駅」南へ徒歩約3分

灘区からGo!
吉田健吾
ホームページ
yoshidakengo.jp



神戸市政報告



編集・発行：自由民主党神戸市議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846

神戸市議員
灘区

吉田健吾

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

- 昭和57年5月26日神戸市灘区生まれ●都幼稚園～灘小学校～鷹匠中学校～神戸高校～神戸大学発達科学部(在学中は野球部で活躍)～日本生命保険相互会社～家業である株式会社コアイ入社～盛山正仁衆議院議員の秘書として、主に国会で政治の現場を勉強する。
- 平成27年4月神戸市議員選挙初当選●家族/妻・長男・次男●所属団体/都賀財産区管理会、都賀だんじり保存会、神戸楽生会、灘納税協会青年部会、神戸青年会議所

平成30年度
神戸市
予算案

予算総額 **1兆7,565億9,600万円**
(一般会計 7,784億9,000万円)
特別会計・企業会計 9,781億600万円)

若者に選ばれるまち
誰もが活躍するまち

一般会計の予算を
市民一人あたりにすると**51万円**になります。

| | | |
|-------------------------|---|---------------------------|
| 福祉の充実に 21.0万円 | 教育・文化の振興に 8.4万円 | 環境・衛生の向上に 3.7万円 |
| 産業の振興に 1.0万円 | 住宅・まちづくりに 2.1万円 | 道路・公園に 2.1万円 |
| 消防・救急に 1.3万円 | 市会・区役所・市役所の 行政の運営などに 4.8万円 | 市債の返済に 6.0万円 |

なだ桜まつり 第25回
4月7日(土) 10:00~15:00
都賀川公園・灘区民ホール
模擬店や地域の皆さんによるダンスや太鼓など、イベントが盛りだくさんです。
駐車場はありません。小雨決行、荒天中止

漢の祭り
5.13日 六甲道南公園他
今年も「灘のだんじり祭り」開催!!
八幡、篠原、都賀、上野、五毛地区のだんじりが隊列を組み、灘のまちを巡行します。
雨天の場合は、5月27日(日)に延期。

ごあいさつ MESSAGE

春暖の候、本格的な春がやってきました。皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素よりご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年第1回定例会市会が開催され、平成30年度予算案に対する審議がされました。「若者に選ばれるまち」「誰もが活躍するまち」を目指した施策を積極的に展開する内容となっています。

私は予算特別委員会で「危機管理室」および「経済観光局」に対して局別審査をおこないました。本紙中面にて詳細をご報告いたしますので、是非ご一読をお願い致します。

これからも皆様の声をお伺いし、市政に反映させられるよう精一杯邁進して参る所存です。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

神戸市議員 吉田健吾

平成30年度当初予算6つのポイント



- 1 子育てしやすい環境の整備と教育施策を充実させ、**輝く子どもたちの未来を創る。**
- 2 健康創造都市KOBÉ、高齢者・障害者施策などの総合的な推進により、**健康・安全を守る。**
- 3 バランスのとれたまちづくりを進めて、**まち全体のにぎわいづくり、定住・移住の促進。**
- 4 **陸・海・空のインフラ整備**をして拠点を創る。
- 5 **神戸経済の安定した成長**、域内経済の拡大と市民所得の向上を図る。
- 6 市職員の**現場対応力強化**、ICTなどを活用した**働き方改革**による市民サービスの向上。

議事録抜粋



予算特別委員会において局別審査を行いました。

自由民主党神戸市会議員団 **吉田健吾**

危機管理室 3月1日

1 関係機関との連携訓練の実施状況について

■質問/吉田健吾
消防や警察のみならず、自衛隊や海上保安庁等の関係機関と日頃からの連携・信頼関係を構築していくためにも、防災訓練を中心に**連携を強化していくべき**だと考えるが、現在の取り組み状況について伺いたい。

■答弁/危機管理監・理事
自衛隊、海上保安庁、兵庫県警等の関係機関に、毎年度、本市が実施する訓練に参加いただいている。今年度は、**航空機が海上事故を起こしたという想定の実動訓練を実施**し、神戸海上保安部に参加いただいた。また、自衛隊が主催する訓練や記念行事に参加し、顔の見える関係づくりに努めている。

2 災害時の非常用電源の確保

■質問/吉田健吾
先の決算特別委員会においても災害時のエネルギー確保の重要性についての質問をさせて頂いたが、災害時に避難所となる公共施設等においては、**分散型エネルギーによる非常用電源の確保が重要**であると考えが見解を伺いたい。

■答弁/危機管理室長
小型カセットガス式発電機器・投光器をセットで、市立の全小中学校248ヶ所に一通りは整備が終わっている。また、災害時の医療拠点である市立病院には長時間もつ大型の自家発電設備の整備を終えている。
六甲山小学校では、昨年だけで3回の停電が発生した。大雨が降ると、再度山や表六甲ドライブウェイが通行止めになり、孤立してしまうことがある。平成30年度に、**災害対応型のLPガス発電機を新しく整備していきたい**。

■要望/吉田健吾
六甲山小学校のLPガス発電機は非常にありがたい。六甲

山の上に住んでいる方も心強いと思う。今後のメンテナンスや運用の方法についても、しっかりとフォローアップしていただきたい。

3 訪日外国人への災害時対応

■質問/吉田健吾
神戸には世界各国から年間124万人の観光客が訪れている。訪日外国人に対して、**災害が起こった時にどうやって情報を伝達し、身の安全を守ってもらう**など、災害時の対応策について伺いたい。

また、クルーズ船の誘致に力を入れる本市においても**クルーズ船入港時に防災訓練**を実施してみてもどうか。

■答弁/危機管理監・理事
現在、今月中の完成を目指して**防災アプリの整備を進めている**。
防災訓練について、今年1月に宮崎カーフェリーの協力をいただき、**クルーズ船の事故を想定した実地訓練**を実施した。

■再質問①/吉田健吾
啓発について、**強制的な発信方法が必要**ではないかと思う。例えば、京都市では災害が発生したとき等は、フリーWi-Fiに接続すれば、**防災のページに強制的に飛ぶようにするシステム**が組まれている。神戸市でも考えられないのか。

■答弁/危機管理監・理事
ぜひ検討したい。新しいアプリと連動させることも可能だと思うので勉強していきたい。

■再質問②/吉田健吾
クルーズ船の誘致に力を入れている神戸市だからこそ、クルーズ船の方々と協力していくことが**神戸の世界に対する魅力の発信の一つ**になり得るという観点で質問したので、もう一度見解をいただきたい。

■答弁/危機管理監・理事
神戸に安心してクルーズに行けるということをアピールすることも非常に大事なことである。

■要望/吉田健吾
今、考え方として言われているのが、「フォローミー」、とりあえずついて来いということで、**言葉が通じなくても、避難をさせて一旦危機を回避させる方法**があると聞いている。そういったことも念頭に入れていただきたい。

経済環境局 3月6日

4 六甲山牧場を活用した神戸ビーフと神戸観光の活性化策について

■質問/吉田健吾
インバウンド誘致について、神戸は十分に取り込めていない。一方で、神戸ビーフは海外での知名度もかなり高く、インバウンド誘致に十分に活用すべきと考えている。**六甲山牧場を、インバウンド誘致に資する施設として展開していくべき**ではないか。また、これを**道の駅**にすれば、訪問者の増加も期待できる。

■答弁/小原局長
神戸ビーフは、非常に人気が高く、**生産量がなかなか追いついていないという課題**がある。そこで、今年度より、**六甲山牧場**

において、**実験的に繁殖**に取り組み始めた。
また、**但馬牛は病気に弱い**という課題がある。それに加え、昨今の家畜伝染病のリスクの懸念から、海外の方の牛舎見学を全て断っている状況である。

■再質問①/吉田健吾
神戸での観光産業振興を考えると、**平日の旅行客をいかに増やすかが課題**だと認識している。六甲山牧場で但馬牛を見て、夕刻に神戸ビーフを食べてもらい、その足でそのまま六甲山の夜景を見てもらうところまでワンストップでやろうと思えばできるような立地になっているのではないかと。

■答弁/小原局長
神戸ビーフの切り口でお客さんを増やし、夜まで楽しんでいただくということは非常に魅力的であると考えている。**夜景が神戸の大きなコンテンツの一つ**であるので、**六甲山全体で観光客の滞留を検討することが当面の方向性**だと考えている。

■再質問②/吉田健吾
まやビューラインと六甲ケーブルの直行バスを社会実験で運行されるということなので、富裕層に対しても、バックパッカーのように長期間滞在する方に対しても、総合的に、**六甲山上に人が集まる取り組み**を検討していただきたい。

また、県が整備しようとしている**神戸ビーフ館を誘致**すべきだということを本会議で我が会派から質疑させていただいた。神戸ビーフ館を**神戸市が独自に整備**しても、**投資効果が見込める**のではないかと考える。

■答弁/小原局長
もし但馬牛が現地でご覧いただけるような状況が可能であれば、より理解が深まるので、我々としては、**協議会の中で、六甲山も含めて議論を深めていきたい**と考えている。

その後、平野昌司議員による総括質疑で、久元市長より前向きな答弁がありました。

- 但馬牛の増産に繋がるよう繁殖していく。
- 県の神戸ビーフ館を誘致していく。
- 道の駅の可能性を調査していく。

5 戦略的インバウンド誘致

■質問/吉田健吾
ムスリムの国々や、欧米豪など、**複数の市場を対象にパランスよく施策を進めるべき**だと考える。戦略的に誘致を進めるため、**国・地域別に目標やターゲットを明らかにしたうえで、データを分析し、それに沿った施策を展開**するべきと考える。

■答弁/小原局長
今回マーケティングディレクターとして公募配置する**専門人材**のもと、さまざまなデータやマーケティング手法を活用して、**国・地域別の目標やターゲットをより意識した効果的なプロモーション**を実行し、インバウンド誘致を進めてまいりたい。



■再質問①/吉田健吾
神戸海外観光ネットワーク拠点を、タイを皮切りに、台湾、インドネシア・マレーシア、フランスにおいて設けているが、**どのような戦略のもと、どのような成果を見込み、これらの都市を選んで拠点を設けたのか**、伺いたい。

■答弁/安岡観光MICE部長
タイについては、特に経済成長や訪日客の伸びが期待できること。台湾については、重点市場と考え、神戸の魅力をかきめ細かくリアルタイムに発信することで、個人旅行者の取り込みが可能となると考える。世界の人口のおよそ4分の1を占めるムスリム対策として、インドネシア・マレーシアに拠点を設置した。**日本最古の神戸モスクや多数のハラールレストラン**などがあり、効果的なコンテンツが揃っている。神戸への訪問が少ない欧米豪対策として、**日本への滞在日数が長いフランスに拠点**を設置した。

■要望/吉田健吾
タイやインドネシア、マレーシアなどはビザの緩和によって訪日客が大きく増加したエリアだが、増えた後に拠点を配置することに違和感を覚えている。

その点で**フランスは非常に期待できる場所**である。**世界のアウトバウンドの約半分はヨーロッパの方々**であるとされており、より遠いところから来訪される旅行者の方が、より多く消費活動をされるとの統計データもある。
観光分野は経済観光局だけではなく、**みなと総局もフライ&クルーズ**に取り組んでおり、**神戸観光局が司令塔**となって**施策を展開していくべき**と考える。

6 水素産業の振興について

■質問/吉田健吾
政府が世界に先駆けてエネルギー源としての水素の普及を目指し、期待が高まっているが、産業化という観点においては、長い時間と多額の費用を要する難しい分野である。しかし、この分野について、**神戸の優位性を十分に活かしながら、中小企業の新規参入を力強く後押しする必要がある**と考える。

■答弁/志水経済部長
神戸市および周辺には、川崎重工業や神戸製鋼所、岩谷産業など水素関連の事業を展開する大手企業が集積している。また、これらの企業が参画する国の実証事業も神戸で行われており、**水素関連産業の育成を目指す上で、優位性がある**。
我々としては、地元中小企業が水素クラスター勉強会を立ち上げ、情報収集や試作品開発に取り組むなど、参入の動きが活発になっており、引き続き支援していきたい。
さらに、平成30年度からは、将来高いニーズが期待される**FCフォークリフト及び水素燃料電池船**の利用分野について、市内中小企業とともに、先進企業や国・関係機関等と連携して**水素供給設備の整備等に関する実証事業**を神戸市内において取り組む予定である。

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

神戸市会議員 灘区 **吉田健吾**

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができます(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。
神戸市会